

6月8日(土)に、授業後、東京大学駒場リサーチキャンパスで開催された「未来の科学者のための東京大学駒場リサーチキャンパス公開2024」に、本校の2・1年生約20名が参加しました。このキャンパスには、先端科学技術研究センターや生産技術研究所などの研究機関が立ち並んでいます。会場は、大勢の高校生でにぎわっていました。普段は立ち入ることのできない研究室内部の見学や、数多くの多彩な催しを通じて、世界トップクラスの研究者たちによる最新の研究成果などに触れる貴重な機会となりました。国立高校の生徒たちも、東京大学の学生や教授たちに質問をすることができ、新しい発見があったようです。生徒たちは皆、好奇心を刺激され、それぞれ充実した時間を過ごすことができました。



[参加した生徒の感想]

- ・有名な建物や実際の研究室・設備を見ることができ、貴重な経験となるとともに、大学での研究のイメージをもつことができました。また、私は化学分野の研究室を中心に見学したのですが、化学に関して多くの応用例や仕組みを解説していただいたので、興味もより深まりました。
- ・触媒を使った2つの化合物の合成による蛍光材料の見学では、物質の結合についてより興味をもつことができました。また、細胞の効率的な3D撮影では、細胞の3D撮影はスキャンのような方式を取っていることがわかり、納得できた。
- ・水素ステーションなどでの水素の保管方法が面白く、実験できるならやってみたいと思った。
- ・日本最高峰の研究施設を見て、将来の目標ができ、それに向けた勉強へのやる気が出た。
- ・理科系の学びを深められるだけでなく、英語の大切さが分かると思う。

